



しらかわ 報 広

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 北村準一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
—2月1日現在—	
男	5,494(-14)
女	5,649(-22)
計	11,143(-36)
世帯数	2,481(-1)
()内は前月との比較	

町政コーナー 新年度財政の展望

町政コーナー

町の新年度各会計予算について目下編成作業が進められている。一月二十五日現在で取りまとめた一般会計の要求額は五億七千万、これを査定した結果は四億六千四百二十一万五千円となった。これは前年度当初額に比較して四・七%のびとなる。国の予算ののびは一・八・四%、県予算の一二%に比べてきわめて低いのび率のように見える。しかし、これは前年度当

地域の発展と住民福祉に関連した切実な内容であったからである。なお、特別会計は、新年度から仙田地区簡易水道と歯科診療所を加えて計七件となり、その合計は二億を越えるものと予想されるが農業共済会計を除く各会計についてはいずれも一般会計からの繰り入れを必要とする状況である。

苦しい収支の情勢

四十六年度予算の生みの悩みを収支の面から分析してみるとおおよそ次のとおりである。まず財政需要すなわち支出面の膨張については、①人件費の膨張②学校統

と老朽校舎改築に伴う教育費の大幅増③道路整備・雪害対策等を主体とする土木費ののび④老人福祉児童福祉の充実に伴う民生費の増⑤水道建設・国保会計等に対する繰り出し⑥開発公社事業に伴う財産取得費の増加等があげられる。これに対して収入面では、①四十五年国勢調査による人口減に伴う地方交付税ののびの縮み②標準税率の採用と減税期待による町税ののびの鈍化③自動車取得税交付金の停滞④税外負担の軽減等の問題がある。つまり、財政需要の大幅上昇に対して、収入面では期待を下まわるとのびがつかないという状況で、これが予算査定を予想以上に難航させた原因であった。

住民のための健全財政

町財政の究極の目標は、いかにして地域の発展をはかり、住民の福祉を増進するかということである。したがって、財政だけがいかに健全であっても、住民の福祉が犠牲にされたのでは意味がない。伝統の黒字財政を守るために、公共施設の整備をあとまわしにして、住民に負担を転嫁したりしている地方公共団体の例もあるという。健全財政がそういう形で維持されたとしても、それは住民のためのもではない。川西町の場合、現実的に総合開発計画の第一年度であった四十五年度から財政が大幅に膨張し、予算の編成難が深刻というフルイを通してすべての分野にキメ細かい施策が施された結果であると信じている。

お知らせ

固定資産課税 昭和四十六年度分の固定資産課税台帳の縦覧

産税算定のもとになる固定資産課税台帳を縦覧いたします。

日時……三月一日から二十日まで。休日を除く日の午前八時半から午後五時(土曜は午前中)まで。

場所……税務課
評価額、課税標準額とも、原則的には前年度と変わりませんが、宅地、山林の一部、新增築家屋について、次のようになります。

- ①宅地および山林の一部について、課税標準額が一〇〜三〇%の範囲内において上昇しています。
- ②新增築家屋は、前年度の新増築分にくらべ、建築費の上昇等によって、課税標準額が一〇〜一五%程度上回ります。

農用地利用計画の縦覧

農業振興地域の整備に関する法律第十一条の規定に基づいて、農用地利用計画を公示し、縦覧に供します。縦覧の期間は、今月十五日から三月十六日まで場所は役場です。

縦覧の結果、計画区域内にある土地の所有者、その他その土地に関し権利を有するかたで、計画に異議のあるかたは、農業委員会まで申し出て下さい。



おいでの際は どうぞ、ご一詣に 十時半と三時に 役場で、職場体操

体力テストの結果によって、役場の職員は、意外に心臓や肺の持久力のないことが発見され、瞬発力も弱いと指摘された。健康と体力の増強が話られ、職場体操の実施を決めたのは、昨年暮れの庁内連絡会議のこと。ことしは、さっそく取り入れたのが、つかれをなくす体操で、時間は三分と二十一秒。毎日、午前と午後各一回、手足の運動、からだをねじる運動、腰をたいてまげる運動等々、リクリエーションに動んでいる。

町議会報告・第一回臨時会

町長選投票は記号式に

昭和四十六年の初議会、第一回町議会臨時会は一月二十六日に招集され(公期一日)、条例制定二件と請願四件を審議しました。この議会で、「記号式投票に関する条例」を議決し、同条例は、さる五日に公布、施行された結果、川西町長選挙について、記号式投票を採用することが決まりました。

請願三件を採択

一件は審査延長

「記号式投票に関する条例」は川西町長選挙の投票について、点字投票と不在者投票を除き、記号式投票によるというのが全内容です。

ものです。

請願の四件は、○川西農協農機車庫整備工場に関する請願 ○小協釜釜協業園造成並びに農道造成に関する請願 ○簡易プール設置に関する請願(赤岩小) ○同(仙田小) 以上で、いずれも、前回、所管の常任委員会に付託され、継続審査となっていたもので

もうひとつの条例は「川西町町政事務嘱託員条例」で、従来からあった嘱託員制度について、あらためて、その根拠を明らかにした

高橋善治氏



室島出身、明治四十四年一月二十三日生、まれば、高橋善治氏が

議席で倒れる

六十二歳、これまで、旧仙田村議会議員、室島区長などを歴任。町議会には、四十四年八月初当選、総務文教常任委員会に所属。ほか、仙田小学校PTA会長、仙田学校給食共同調理場運営委員の要職にありました。

降りるの委員会で死亡されました。この事故は、川西農協農機車庫整備工場に関する請願を審議中のできごとであり、しかも、高橋善治議員みずからの質問に対して、所管の産経委員長長答弁があった直後のことでした。

簡易水道の指定 工事店を認定

町管下手地区簡易水道の流末工事指定店を、末尾の表のように認定し、委託しました。

屋内引込み線の新設、増設や修理等は、これらの指定店に申し込んでください。なお、ご都合しない、担当区域外の指定店へ申し込んでよいことになっていきます。また、昨年中に申し込まれたじや口を、まだ全部取り付けてないところは、雪消えを待って施工いたします。ご了承ください。

指定工事店と 担当区域

指定工事店	担当区域
平野機械店	稲葉・中島町・山野田・発電所
金盛鉄工所	通り
金盛鉄工所	四郎兼・東善寺
平野機械店	上町・中央町
松本輪船店	神社町・学校町
丸山自動車工業	中屋敷・寺尾
丸山自動車工業	木島・高原田
太田モーターズ	沖立
太田モーターズ	伊友・坪山
松本輪船店	稲葉・徳吉

(水道課)

働く青少年の 生活文募集

労働省で、働く青少年の作文や詩を募集しています。働く生活の真情、体験を通じた感想、考え方を作文か詩にまとめてください。題名は自由ですが、できるなら「私の生きがい」○私の余暇生活○就職後の私のあゆみ ○離職の体験 ○ふるさとを離れて働く生活などとし、一人一編で、未発表の白作に限ります。

〔応募資格〕 昭和二十六年四月以降に生まれたかたであること

建築確認申請を 建築工事届をお忘れなく

建築確認申請の手数料が改定されました。

建物を建てる場合、前もって建築基準法による建築主事の確認を受けなければ、工事にかかれぬものがあります。県や土木事務所へその確認申請をする際の手数料が、一月一日から、下表のようになりました。

床面積の合計(m ²)	手数料(円)
30以内	500
30をこえ 100以内	1,000
100 " 500 "	3,000
500 " 2,000 "	7,000
2,000 " 10,000 "	30,000
10,000 " 50,000 "	50,000
50,000 "	100,000

② 木造の建築物で、三以上の階数を有し、または延べ面積が五百平方メートルをこえるもの。

④ 県知事が市町村の意見を聞いて指定した区域内の建築物で、十平方メートル以上のもの。川西町では、千手の中央町、上町、東善寺の一部で、通りに面した地域です。

また、増築の場合は、既存部分と増築分の合計が①、②、③の基準に該当すれば確認を受けなければなりませんし、大規模の修繕や模様替えの際も、確認申請は必要です。

検察審査会の 利用を

交通事故、詐欺、傷害その他いろいろな犯罪の被害者で、検察官から犯人を裁判にかけてもらえずご不満のかたは、もよりの検察審査会事務局へご相談ください。審査会は、長岡市、新発田市、高田市および佐和田町にある裁判所内にあります。

審査の申し立てに費用はいっさいかかりません。

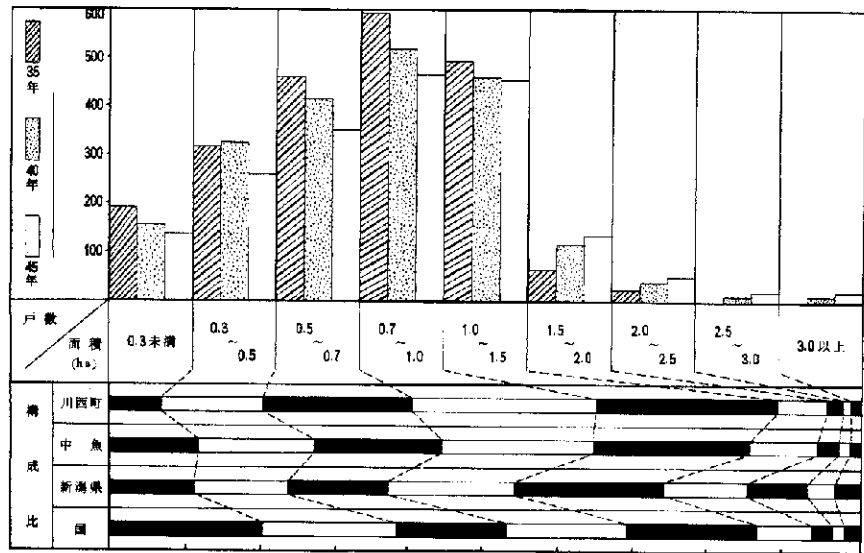
長岡市信濃二丁目六番一号(新潟地裁長岡支部構内) 長岡検察審査会事務局

専業農家が激減 1970年農林業センサス結果概要

1. 経営耕地規模別農家数

(単位10戸)

区分	総数	0.3ha未満	0.3~0.5	0.5~0.7	0.7~1.0	1.0~1.5	1.5~2.0	2.0~2.5	2.5~3.0	3.0ha以上
農家数	185	13	26	35	47	45	13	4	1	1



2. 専業・兼業別農家数

(単位10戸)

区分	総数	専業	兼業			
			総数	第1種	第2種	
農家数	185	13	172	96	76	
増減率	40年対比	△0.8	△38.4	△0.4	△27.0	59.0
	35年対比	△13.6	△81.0	18.1	△6.7	77.6

3. 農家人口

(単位10人)

区分	総数	男	女
人数	885	439	446

4. 農家人口の推移

区分	対前回調査減少率			対35年調査減少率			1戸当り員			農家人口率		
	国	県	町	国	県	町	国	県	町	国	県	町
40年	12.6	11.2	12.3	12.6	11.2	12.3	5.3	5.7	5.1	31.0	48.1	84.0
45年	12.6	12.2	13.7	23.6	22.1	24.3	4.9	5.2	4.8	25.6	43.0	75.8

おめでとう！

十人に

米寿のお祝い

町の社会福祉協議会では、このほど、例年のように、呼び年八十八歳になられたかたがたに、長寿をお祝いして記念の座交とんを贈りました。

ことし該当されたのは、明治十七年生まれの次のみなさんです。(かっこ内は世帯主です。)

- 平野 タケ(三代吉) 山野田
- 上村 ナカ(耕平) 木島
- 貴田 モヨ(杉松) 伊友
- 田口 玉作(菊枝) 木落
- 丸山 寛治(英一) 原田
- 丸山 ヨシ(重信) 根深
- 丸山 常作(一郎) 室根
- 米山 辰平(本) 藤島
- 佐藤 辰平(長吉) 越ヶ沢
- 川崎 ミサ(吉) 岩瀬
- 小川 マサ(房吉) 岩瀬

新しい嘱託員

- △千手地区
- △中屋敷・村山武平
- △上野地区
- △上野・富井正治
- △元町・押木久助
- △下平新田・清水富二郎
- △新町新田・若山三郎
- △三領・水晶正一郎
- △小根岸・小海富三郎
- △星名新田・田村文作
- △橘地区
- △寺ヶ崎・藤巻敏志
- △塩辛・高津正
- △原田・丸山誠一
- △根深
- △丸山邦雄
- △下原・田中義勝
- △仙田地区
- △越ヶ沢・小川伊作

献血手帳の様式改正

日赤血液センターでは、昨年十月十五日から、新様式の献血手帳を発行しています。旧様式の手帳所持者については、次の献血の際、書き換えさせていただきます。

なお、様式改正を機に、手帳を紛失したかたへの再発行はいたしません。保管にご留意願います。

△役場：十日町・二局三一八一番
△千手局：二二〇番

△十日町税務署
△電話番号

△敬称略

また、申告の手引きにもあるように、所得控除に必要な証明書類(雑損、医療費、社会保険料、寄付金、勤労学生控除など)も持参してください。

贈与税の申告期限も、同じ三月十五日です。早めに税務署で相談してください。

土地や建物、機械器具等の資産を譲渡し、所得税に該当すると考えられるかたは、租税特別措置法

必要はありませんが、所得税の申告をされなかつたかたは、住民税の申告をしなければなりませんし、事業税に該当するかたはその申告もあわせてしなければなりません。

所得税等の納税相談会場へおいでのかたは、お互いに、待ち時間解消のため、所得控除の欄(扶養控除、生命保険料控除、社会保険料控除等)は、あらかじめ記載しておいてください。

所得税の申告と納税、住民税および事業税の申告の期限は、いずれも三月十五日です。

所得税・贈与税 申告と納税は 3月15日まで

所得税の申告と納税、住民税および事業税の申告の期限は、いずれも三月十五日です。

交通安全全国民総ぐるみ運動 中央大会に参加して

十日町地区交通安全
協会 副会長 田中与三郎

昨年、全国の交通事故は、一万六千七百六十五人、一日平均約四十六人、三十二分にひとりの死者と、九十七万七千四百八十二人の負傷者を出していた。

全日本交通安全協会は、事故多発の原因が、モータリゼーションの急激な進展によるものであり、国民生活の高水準を示す反面、車の異常な増加に伴う交通事情の悪化は、事故の様相をいっそう深刻にさせ、国民の悲願を裏切る最悪の事態になっていることを指摘しその底流に、他を顧みない、安全意识の低さがうかがえることからその対策には、ルールを守り、安全運転に徹する交通モラルの向上と実践を確保することが急務であると強調している。

先月二十日、東京に全国の代表約四千人が参集して開かれた第十回交通安全全国民総ぐるみ運動中央大会は、安全意识の高揚を図り一億国民打って一丸、ひとりひとりが交通安全のいない手となり、強力で、真に国民総ぐるみの運動を展開し、ことこそ、念願の事故撲滅を達成しようとするためのものであった。

大会は、交通事故犠牲者に対する慰祈に始まり、国歌斉唱、水野重雄会長あいさつの後、地域・職域・運転者・婦人・子供それぞれ立場から代表報告がなされ、政府機関に要請することが採択された。これは、前日の十九日、五部

会に分かれて会議を開き、一県一都会三人の代表によるそこの意見の集約が報告されたものである。本県は五部会に合計十五人の代表を参加させたが、わたくしは、地域組織部会に加わり、県安全協会決定方針のオーバヘッドを利用した視聴覚教育の実施に運転者の再教育と安全教育指導講師育成について発表し、多大の反響を呼ぶことができて感銘を深くした次第である。

大会宣言の全文

して、交通安全の推進こそ、住民みずからの自覚に基づかなければならぬ感を感じたいと深くした川西町は、すでに、いたいたいな犠牲者を出した。これからの事故撲滅は、全町民によって力をスローガンとして実践していただきたいことを強く訴えたい。

昨年の交通事故による被害者は死者一万六千七百六十五人、傷者九十七万七千四百八十二人。あれほど、国民のたれしものが交通安全をこいねがいがながら、またしても史上最悪の記録を更新した。まことに残念である。今ほど、国民のひとりひとりに、交通事故を防止するにはどうしたらよいかという切実な命題が問われているときはない。ことしの交通安全全国民総ぐるみ運動は、まず、全国民が、

昨年までの交通事故の現実をふり返り、交通安全に処するみずからの姿を見つめなおすことから再出発しなければならぬ。ただ、このようなきびしい情勢のなかで、われわれに明るい希望をいたかせられるものは、一部都府県において死傷事故がわずかながらも減少していることである。この現実のうえに立って、われわれは、いままでも年くり返されたことこそは、この決意を、ほんとうに、ことしこそ実りあるものにしなければならぬ。ここに、第十回交通安全全国民総ぐるみ運動中央大会を開催するにあたり、われわれの総意をもって次の各項目の実践を誓う

- 一 交通安全思想を、地域、職域、家庭のすみずみにまで浸透、徹底させる。そのために、まず、家庭の主婦を中心とした意識の盛り上げをはかる。
- 二 自動車運転者に対して、交通安全教育を普及徹底する。また運転者みずからが安全運転の実践と技能の向上につとめる。
- 三 会社、事業所等にあつては、経営者みずからが、安全運転管理について認識を高め、一丸となつてその実践につとめる。
- 四 被害事故の多い歩行者、原付自転車および自転車等の運転者は、みずからも正しい歩行、正しい運転によって事故の防止につとめる。
- 五 弱い立場にある老人、子どもに対しては、全国民がその保護に手をさしよる。

昭和四十六年一月二十日
第十回交通安全全国民

高橋善治さんのご遺族から香典返し

阿部さんご遺族から香典返し

高橋善治さんのご遺族満々から、社会福祉に役だててほしいと、町に二万円の寄付がありました。

阿部さんご遺族から香典返し

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

- 山口 東吾 淳一 二男 仁 田
- 登坂みよ子 洋二 長女 岩 瀬
- 田中方里子 富一郎 四女 仁 田
- 南雲 輝美 信一 長女 中仙田
- 丸山 靖夫 清 二男 高原田
- 押木 恵子 栄吉 二女 田 戸
- 江口 正明 邦明 長男 野 口
- 渡邊 典子 強 長女 鶴 吉

- 阿部 聡 中島町 五
- 鈴木 鶴道 上 野 四六
- 高橋 シマ 大白倉 五四
- 高橋 善治 室 島 六二
- 高橋 宏 学校町 六六
- 南雲 堅次 田 中 六七
- 高橋政太郎 仁 田 六九
- 齋藤 ハツ 発電所通 七二
- 小海 サト 小根岸 七六
- 星名 ハツ 伊 友 七八
- 高橋佐藤治 原 田 八二
- 渡辺 トラ 新町新田 八三
- 小林 卯八 山 野 八六
- 中條 ミネ 岩 瀬 九〇

- 元町 金子 鉄舟
- 元町 田 畑 東洋
- 風光る窓のガラスのかわきゆき
- 手にとりて頬かがやかにお年玉

納税メモ

住民税は、固定資産税と並んで、町の重要な自主財源の一つです。

町政に要する経費を住民が負担し合うことは、「自治の基本」として欠くことのできないものです。

住民税は、納税者自身で所得を計算し、税額を求めて納税(申告納税制度)する所得税と異なり、申告書は、町が所得や税額計算を行なうための資料としての性格(賦課課税制度)を持っています。

このため、「正しい申告」がないと、より「公平」な負担は得られません。

高橋善治さんのご遺族から香典返し

故高橋善治さんのご遺族満々さんから、社会福祉に役だててほしいと、町に二万円の寄付がありました。

阿部さんご遺族から香典返し

阿部さんご遺族から香典返し

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

松風園 南雲文峯
初春を緋に染み光るシクラメン
集配の職場守りて年賀状
橙の実のかがやきて初日射
小白倉 片桐 玉章
野地蔵のうづもれていて雪深し
風花や母の手ぬくく町歩く
在草加市 金子 洋石
春残し炉火どんとと片田舎
味噌の風風邪渡の妻にききにゆ
く 中仙田 樋口 純一
事務室の梅一と鉢を真ん中に
元町 金子 鉄舟
風光る窓のガラスのかわきゆき
元町 田 畑 東洋
手にとりて頬かがやかにお年玉